

市職員を対象とした「土のう作成研修」を実施します！ ～頻発化する風水害に備え、災害対応力のさらなる強化を図ります～

千葉市では、昨今の頻発化するゲリラ豪雨等の風水害に備え、災害対応力のさらなる強化を図るため、市職員を対象とした防災研修として、「土のう作成研修」を開催しますので、お知らせします。

1 研修開催の背景

本市では、令和元年9月から10月にかけ、房総半島台風の記録的暴風や大雨により、広範にわたる倒木被害や土砂災害など、これまで経験したことがない甚大な被害が生じました。

当時、家屋の屋根が破損するなどの被害が市内各所で多数発生し、屋根をブルーシートで覆う際に使用する土のうを求める需要が急増し、災害復旧の最中で土のうの供給に追われる経験をしました。

このように、土のうは、水防やのり面保護のほか、重しなどさまざまな用途で使われるため、土木事務所や市内各所の土のうステーションに常備するとともに、技術職員の部局では、毎年、一般社団法人千葉市建設業協会のご協力を得て、土のう作成訓練を行っています。

このたび、今後起こりうる大規模災害に備え、職員誰もが土のうの供給作業に即応できるよう、事務職員も含め、全庁的に「土のう作成研修」を開催します。

2 日時

令和7年10月23日（木）9：05～11：55

3 場所

市役所高層棟3階 関係機関調整室

市役所臨時駐車場（別紙「位置図」参照）

4 実施概要

（1）土のう講座

ア 時間

9：05～9：20

イ 場所

市役所高層棟3階 関係機関調整室

ウ 内容

土のうの使用目的・方法等の説明を行います。

(2) 土のう作成の実技

ア 時間

9：30～11：30

イ 場所

市役所臨時駐車場

ウ 内容

緑色、赤色、青色のカラー土のうを合計約2,600袋作成します。

(3) 車両移動用ホイールジャッキ操作訓練

ア 時間

11：30～11：55

イ 場所

市役所臨時駐車場

ウ 内容

災害時等に路上放置された車両を緊急的に移動させる器具である「車両移動用ホイールジャッキ」の操作を学びます。

5 参加予定者

市職員 80人

※当日は、一般社団法人千葉市建設業協会の会員（約70人）がボランティアで参加していただぐ予定です。

6 その他

11月16日（日）開催予定の「土木の日イベント」において、本研修で作成したカラー土のうを使用し、「千葉開府900年を記念した土のう文字作成」を行う予定です。

※「土木の日イベント」の詳細については、別途、お知らせします。



土のう文字イメージ

問い合わせ先

【職員の災害対応力強化に関するこ】

総合政策局危機管理部危機管理課緊急対策室 電話 245-5636

【本研修に関するこ】

建設局土木部土木管理課 電話 245-5388